

一般社団法人 佐野青年会議所 2020年度

報告書

委員会名	役職名	担当者名
攻め続ける地域創造委員会	委員長	川岸 洋純

事業名	ファイル名
11月第二例会 上岡裕氏講演会 みんなで学ぼうSDGs～協働のまちづくり～	

開催日時	開催場所	参加員数計画				事業予算額	
		対内	対外	合計			
2020年11月17日(火) 19:00～21:30	佐野市勤労者会館2F	45名	55名	100名	130,000円		
		実際の参加者数				事業決算額	
		25名	21名	46名	126062円		

①事業実施に至る背景	③事業実施
<p>昨今、様々なまちの課題は、複雑に絡みつき多角的な視点・解決方法が望まれています。それには様々な立場の市民がコミュニケーションをし、協働していく必要がありますが、コロナ禍においてはコミュニケーション自体が制限されていました。そこで、9月にコロナ禍においても交流可能なオンラインコミュニケーションの形を周知し、これまで以上に様々な市民がまちづくりに参画しうる可能性を示しました。さらに協働のまちづくりを推進するには、複雑に絡みつくまちの課題に対する考え方の提供が必要と考え、この事業を企画しました。</p>	<p>第一部講演では地球環境とSDGsというテーマで昨今の気温上昇や台風の大型化といった身近な現象である地球環境問題から様々な社会問題が複雑に絡みあっていることを知り、その問題に対し、多角的な視点と解決方法を導き出し得るSDGsの概要を分かりやすく解説いただきました。第二部講演では地方でのSDGs活用事例と協働のまちづくりというテーマで講師が実際に携わる地方でのSDGs活用事例を中心に紹介いただくことで、市民ひとりひとりが自分たちでもSDGsを活用しようという意識付けを行い、さらにまちづくりへの協働の重要性について講演いただくことで、参加者の更なるまちづくりへの参画意識向上につながりました。最後に質疑応答、総括を行い改めて協働の重要性を再認識することができました。</p>

②事業内容	④事業を終えての今後の展望、改善点、反省点
<p>まちづくりの主役である市民の皆様にご協力いただき、多角的な視点・解決方法を考えるきっかけを得て、協働の重要性を再認識していただくことを目的に事業を行いました。今回はオンライン・リアル会場のハイブリッド例会というカタチで佐野市に拠点をおいて20年間、持続可能な社会づくりに取り組んできたNPO法人エコロジーオンライン理事長上岡裕氏を講師としてお呼びし、地球環境やコロナの現状からこれから先の展望、SDGsの概要やまちづくりの実例、協働の重要性について講演いただきました。</p>	<p>今回もLOMメンバーの協力をいただき、なんとか無事に事業を終えることができました。リハール不足で設営においてハウリングやビデオ・ミュートのON・OFFの切り替えで不手際があるなど至らない点は多々ありましたが、このコロナ禍でLOMとして対外事業初のWEBセミナーを開催できたことは、今年のテーマである「攻めの姿勢」を体現することができたと思っております。今後ハイブリッド例会は増えていくことが予想されますので、今回の反省点を活かし、更に良い事業を行えるよう、委員会メンバー一同精進してまいります。一年間、本当にありがとうございました。</p>

備考

